

圓長寺通信 第60号

ホームページのアドレスが変わりました

<https://www.enchouji.jp>

一心山 圓長寺

真宗大谷派 一心山 圓長寺

490-1144 海部郡大治町西條南屋敷 83 052-444-2339

ホームページにて、永代墓地、納骨堂、お寺での法事、行事など写真にてご紹介しております。なんでもご相談ください。

2025.2月発行

年が改まり つつがなき一年でありますよう 祈念申し上げます

皆さまは、新年をどのように迎えられましたか。私どもが学生時代にお世話になった能登半島のお寺の先輩は「一月一日を迎えるのが怖い」と涙ぐまれました。それぞれの場所で、さまざまなものを抱えて生きています。実際に経験なさったその方、しか分らない痛みがあります。何の力も無いけれど、縁あつて出会つて下さった方々の今に、寄り添い続けて生きていきたいと思う、圓長寺、そして私たちです。本年もどうぞよろしくお願い致します。

報恩講二日目 十一月九日

報恩講一日目 十一月八日夜

報恩講が二日間滞りなく勤修されました。初日は、本堂が再建された時の落慶法要以来十八年ぶりに雅楽の演奏が法要で勤まりました。雅楽の楽器についての講演を三人の奏者にしていただきました。京都の本山では十一月下旬、名古屋の東列院では十二月上旬に雅楽と共に報恩講が勤まります。さっそく本山の報恩講に参詣され「雅楽のフルオーケストラを聞いてきました」と感動されたお声をいただきました。報恩講で雅楽紹介できて良かったです。

二日目は、午前中から呈茶（お抹茶・栗きんとん）を楽しんで戴き、法話をされる藤井秀規さん（念道寺）と、ミニコンサートで歌ってくれる石井君も一緒に出仕して法要が勤まりました。最後は恒例になったミニコンサートで、戦争と能登半島の被災された方々へ思いを馳せながら歌い、親音舞の方がそれに思いを込め舞ってくださいました。檀家の垣根（本来存在しないと思うのですが）を越えて、初めて参詣して下さった方々からも「涙がとまらなかった」「とても良かった」とお声を頂きました。嬉しい限りでございます。年番さんが撮影して下さいましたので、コンサートのDVD（映像）を貸出し可能です。今年「列院の音楽祭」と大治町の「芸能祭」へ出演予定です。

除夜の鐘



除夜の鐘ライトアップ
去年は 竹灯り
今年は 習字紙に
自分・大切な人・能登へ...
いろんな思いを文字にして皆さんが書いてくれました。
お寺で「ぜんざい」が食べられるとの噂を耳に、初めて来てくれた中学生のグループなど、長蛇の列で、ぜんざいが無くなる!? 嬉しいドキドキ感でした。お椀を洗ったり、お手伝いくださった方々に感謝です。

南無阿弥陀仏

五月十七日

春の永代経法要

午前十時～正午頃まで

持ち物 ○お念珠

お寺サロン
春祭り5/10(土)



先立つて逝かれたあなたの大切な方は、この娑婆世界を生きているあなたの事を、どのような気持ちで見守ってくださっているでしょうか。日々の慌ただしい日々をちよつと休んで、お寺の本堂で大切な方を偲びつつ、ゆつたりとした気持ちでお参りしませんか? もし私が亡くなったらと考えると、自分の事を思い出してもらえ時間が嬉しいなと思います。永代経懇志を頂戴するご縁となった方の法名を掲げています。お参りの際ご覧下さい。
*お布施や志を持って来られた方は、受付へお立ち寄りください。
記念品と食事引換券をお渡しします。